



平成27年2月6日

各 位

会 社 名	株式会社S J I
代表者名	代表取締役会長兼社長 石濱 人樹 (J A S D A Q ・ コード2315)
問合せ先	財務経理本部長 山本 豊 TEL. 03-5769-8200 (代表)

(訂正)「平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成27年1月30日付「第三者委員会の調査結果および当社独自の調査結果をふまえた過年度業績への予想される影響額に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成24年2月14日付「平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以 上



(訂正後)

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月14日

上場会社名 株式会社SJI 上場取引所 大
 コード番号 2315 URL <http://www.sji-inc.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)李 堅
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経営企画本部長 (氏名)山本 豊 (TEL)03(5769)8200
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月23日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,799	26.2	978	294.0	1,416	781.4	△998	—
23年3月期第3四半期	12,517	△23.4	248	△69.0	160	△76.9	△865	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期△231百万円(—%) 23年3月期第3四半期△1,140百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第3四半期	円 銭 △1,336 96	円 銭 —
23年3月期第3四半期	円 銭 △1,207 75	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第3四半期	百万円 28,711	百万円 15,317	% 36.6
23年3月期	百万円 22,607	百万円 11,332	% 44.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,509百万円 23年3月期 9,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 200 00	円 銭 200 00
24年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
24年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 200 00	円 銭 200 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	17.9	1,400	103.8	1,900	132.8	770	—	977 87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (北京鍵鑫実華科技发展有限公司)、除外 2社 (科大恒星電子商務技術有限公司、北京宝利信通科技有限公司)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期3Q	827,799株	23年3月期	718,799株
24年3月期3Q	1,929株	23年3月期	1,929株
24年3月期3Q	746,993株	23年3月期3Q	716,870株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による落ち込みから回復の兆しが見られたものの、海外経済の減速や円高による影響を受け、依然として不透明な状態が継続しております。

一方、当社が事業展開する中国経済は、全体としては依然として堅調に推移しているものの拡大テンポは、やや緩やかになっております。内需の拡大ペースは減速しているものの減速は限定的であり、高水準での拡大を維持しています。しかしながら、外需は欧州の景気減速を背景として、EU向けの輸出が弱含みとなっております。

このような状況のもと、当社グループは、日本国内では機能本部制の定着により業務稼働率が向上しました。また、前年度に引き続き継続的に固定費の削減を実施してまいりました。一方、中国では事業会社ごとの好不調はあるものの全体としては堅調に推移しましたが、円高による為替差損が発生しました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は15,799百万円（前第3四半期比26.2%増）、営業利益は978百万円（前第3四半期比294.0%増）、経常利益は1,416百万円（前第3四半期比781.4%増）、四半期純損失は998百万円（前第3四半期 四半期純損失865百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと次の通りであります。

日 本

厳しい事業環境が継続しているものの、機能本部制により業務稼働率が向上したこと、受託開発案件の受注が増加したことにより、売上高は前年度末に実施した希望退職の募集による人員減の影響をほとんど受けることなく計画を達成することができました。また、利益面では固定費削減効果も加わり計画を大きく上回りました。

以上により、売上高は8,299百万円（前第3四半期比3.6%減）、セグメント利益（営業利益）は203百万円（前第3四半期比435.9%増）となりました。

中 国

システム開発子会社の聯迪恒星(南京)信息系统有限公司は、日本マーケット向け及び中国国内向けともに受注が好調であり、稼働率も高く収益ともに堅調に推移いたしました。一方、神州数碼通用軟件有限公司は、予定していた受託開発案件の失注等により稼働率が低下し、依然として厳しい事業状況が継続しているため、当第3四半期連結会計期間末において、のれん代を一括償却することといたしました。

また、第2四半期連結会計期間末から連結対象子会社となりました中国国内で石油化学分野向けトータルソリューション及びS I サービスを提供するLianDi Clean Technology Inc. が堅調であり、当社連結業績に貢献いたしました。

尚、従来中国マーケット向けS I サービスを提供しておりました科大恒星電子商務技術有限公司及び北京宝利信通科技有限公司は、2011年9月22日付けで当社持分の全てを譲渡しており、当第3四半期連結会計期間からは連結対象子会社から除外しております。

その結果、売上高は8,225百万円（前第3四半期比72.3%増）、セグメント利益（営業利益）は757百万円（前第3四半期比262.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は28,711百万円（前連結会計年度比27.0%増）となりました。これは主に現金及び預金が4,162百万円増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は13,394百万円（前連結会計年度比18.8%増）となりました。これは主に短期借入金が2,837百万円増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は15,317百万円（前連結会計年度比35.2%増）となりました。これは主に少数株主持分が3,418百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月14日付で公表いたしました「業績予想（連結）の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間に株式を追加取得したことに伴い、LianDi Clean Technology Inc. 及びその子会社である中国聯迪清潔技術工程有限公司、華深貿易(国際)有限公司、実華工程有限公司、博銳流体控制有限公司、北京鍵鑫実華科技発展有限公司、鴻騰科技有限公司、北京鴻騰偉通科技有限公司が持分法適用関連会社から連結子会社に異動しております。

出資持分の全てを譲渡したことに伴い、科大恒星電子商務技術有限公司及びその子会社である蘇州科大恒星信息技術有限公司を連結子会社から除外しております。

出資持分の全てを譲渡したことに伴い、北京宝利信通科技有限公司及びその子会社である北京宝利信通軟件技術有限公司、北京宝利信通数据技術有限公司、北京宝利明威軟件技術有限公司を連結子会社から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。

これにより、平成24年4月1日から開始する会計年度以降において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が変更されます。

この変更による影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,143,367	7,305,539
受取手形及び売掛金	4,499,510	6,353,498
商品及び製品	762,807	7,631
仕掛品	55,110	208,057
原材料及び貯蔵品	—	73,800
前渡金	<u>3,334,626</u>	<u>843,817</u>
その他	<u>4,651,456</u>	<u>7,892,411</u>
貸倒引当金	<u>△1,030,176</u>	<u>△2,616,451</u>
流動資産合計	<u>15,416,702</u>	<u>20,068,304</u>
固定資産		
有形固定資産	256,794	484,260
無形固定資産		
のれん	826,603	2,511,496
その他	404,099	452,808
無形固定資産合計	<u>1,230,702</u>	<u>2,964,304</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	3,379,823	3,043,006
投資不動産（純額）	1,911,204	1,829,792
その他	838,113	718,794
貸倒引当金	<u>△425,678</u>	<u>△397,058</u>
投資その他の資産合計	<u>5,703,463</u>	<u>5,194,534</u>
固定資産合計	<u>7,190,960</u>	<u>8,643,099</u>
資産合計	<u>22,607,662</u>	<u>28,711,404</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,332,422	477,545
短期借入金	5,298,820	8,136,556
1年内返済予定の長期借入金	1,017,205	814,418
未払法人税等	153,331	440,727
賞与引当金	231,974	95,763
役員賞与引当金	48,593	18,750
その他	<u>1,211,618</u>	<u>1,437,169</u>
流動負債合計	<u>9,293,965</u>	<u>11,420,930</u>
固定負債		
長期借入金	1,899,615	1,301,045
その他	82,000	672,133
固定負債合計	<u>1,981,615</u>	<u>1,973,178</u>
負債合計	<u>11,275,580</u>	<u>13,394,109</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,601	3,552,101
資本剰余金	7,678,754	8,395,471
利益剰余金	<u>376,180</u>	<u>△765,894</u>
自己株式	<u>△88,942</u>	<u>△88,942</u>
株主資本合計	<u>10,809,593</u>	<u>11,092,736</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,987	△7,080
繰延ヘッジ損益	△5,345	△2,980
為替換算調整勘定	<u>△864,656</u>	<u>△573,327</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>△867,014</u>	<u>△583,388</u>
少数株主持分	1,389,504	4,807,946
純資産合計	<u>11,332,082</u>	<u>15,317,294</u>
負債純資産合計	<u>22,607,662</u>	<u>28,711,404</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	12,517,870	15,799,862
売上原価	10,251,500	12,602,454
売上総利益	2,266,369	3,197,408
販売費及び一般管理費	2,018,046	2,219,042
営業利益	248,323	978,365
営業外収益		
受取利息	37,473	50,164
受取配当金	1,385	2,525
持分法による投資利益	373,438	794,058
その他	143,516	107,107
営業外収益合計	555,814	953,855
営業外費用		
支払利息	104,337	125,856
為替差損	465,775	294,740
その他	73,363	95,555
営業外費用合計	643,476	516,152
経常利益	160,660	1,416,068
特別利益		
固定資産売却益	377	124
関係会社出資金売却益	9,126	159,205
投資有価証券売却益	—	2,120
段階取得に係る差益	—	576,538
特別利益合計	9,503	737,988
特別損失		
投資有価証券評価損	19,526	2,426
関係会社出資金売却損	—	213,588
投資有価証券売却損	—	6,418
特別退職金	32,262	44,895
減損損失	—	608,196
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	26,633	—
貸倒引当金繰入額	496,987	1,660,365
その他	4,742	2,333
特別損失合計	580,152	2,538,225
税金等調整前四半期純損失(△)	△409,988	△384,168
法人税、住民税及び事業税	125,838	172,506
法人税等還付税額	—	△12,221
法人税等調整額	170,967	42,896
法人税等合計	296,805	203,181
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△706,793	△587,349
少数株主利益	159,006	411,351
四半期純損失(△)	△865,800	△998,700

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△706,793</u>	<u>△587,349</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,933	△10,067
繰延ヘッジ損益	2,699	2,365
為替換算調整勘定	△242,121	<u>155,979</u>
持分法適用会社に対する持分相当額	△212,362	207,473
その他の包括利益合計	<u>△433,851</u>	<u>355,750</u>
四半期包括利益	<u>△1,140,645</u>	<u>△231,599</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△1,161,139</u>	<u>△715,073</u>
少数株主に係る四半期包括利益	20,494	483,474

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	<u>8,609,416</u>	3,908,453	<u>12,517,870</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,450	882,655	884,105
計	<u>8,610,866</u>	4,791,109	<u>13,401,975</u>
セグメント利益	<u>37,956</u>	209,013	<u>246,970</u>

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	<u>246,970</u>
セグメント間取引消去	1,353
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>248,323</u>

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	<u>8,299,928</u>	<u>7,499,934</u>	<u>15,799,862</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	755,889	755,889
計	<u>8,299,928</u>	<u>8,255,824</u>	<u>16,555,752</u>
セグメント利益	<u>203,403</u>	<u>757,784</u>	<u>961,188</u>

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>961,188</u>
セグメント間取引消去	17,177
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>978,365</u>

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第2四半期連結会計期間において、LianDi Clean Technology Inc.の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。また、第2四半期連結会計期間において科大恒星電子商務技術有限公司及び北京宝利信通科技有限公司の全ての持分を譲渡し、連結の範囲から除外しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの資産の金額は、「中国」において6,553百万円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「中国」セグメントで神州数碼通用軟件有限公司ののれん608百万円の減損損失が発生しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

当社は、平成23年10月17日付で、CHINA LIANDI ENERGY RESOURCES ENGINEERING TECHNOLOGY LIMITED及び左 建中への第三者割当による新株発行を実施したことにより、発行済株式総数が109千株、資本金が708,500千円、資本準備金が708,500千円増加しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。



(訂正前)

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月14日

上場会社名 株式会社SJI 上場取引所 大
 コード番号 2315 URL <http://www.sji-inc.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)李 堅
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経営企画本部長 (氏名)山本 豊 (TEL)03(5769)8200
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月23日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,835	26.4	1,014	299.3	1,451	772.7	697	—
23年3月期第3四半期	12,523	△23.3	254	△68.2	166	△76.0	△363	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期1,464百万円(—%) 23年3月期第3四半期△637百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第3四半期	円 銭 933 83	円 銭 —
23年3月期第3四半期	△506 51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第3四半期	百万円 31,354	百万円 17,972	% 42.0
23年3月期	23,566	12,290	46.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期13,164百万円 23年3月期10,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 200 00	円 銭 200 00
24年3月期	—	0 00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	200 00	200 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	17.9	1,400	102.2	1,900	131.2	770	—	977 87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (北京鍵鑫実華科技发展有限公司)、除外 2社 (科大恒星電子商務技術有限公司、北京宝利信通科技有限公司)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期3Q	827,799株	23年3月期	718,799株
24年3月期3Q	1,929株	23年3月期	1,929株
24年3月期3Q	746,993株	23年3月期3Q	716,870株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による落ち込みから回復の兆しが見られたものの、海外経済の減速や円高による影響を受け、依然として不透明な状態が継続しております。

一方、当社が事業展開する中国経済は、全体としては依然として堅調に推移しているものの拡大テンポは、やや緩やかになっております。内需の拡大ペースは減速しているものの減速は限定的であり、高水準での拡大を維持しています。しかしながら、外需は欧州の景気減速を背景として、EU向けの輸出が弱含みとなっております。

このような状況のもと、当社グループは、日本国内では機能本部制の定着により業務稼働率が向上しました。また、前年度に引き続き継続的に固定費の削減を実施してまいりました。一方、中国では事業会社ごとの好不調はあるものの全体としては堅調に推移しましたが、円高による為替差損が発生しました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は15,835百万円（前第3四半期比26.4%増）、営業利益は1,014百万円（前第3四半期比299.3%増）、経常利益は1,451百万円（前第3四半期比772.7%増）、四半期純利益は697百万円（前第3四半期 四半期純損失363百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと次の通りであります。

日 本

厳しい事業環境が継続しているものの、機能本部制により業務稼働率が向上したこと、受託開発案件の受注が増加したことにより、売上高は前年度末に実施した希望退職の募集による人員減の影響をほとんど受けることなく計画を達成することができました。また、利益面では固定費削減効果も加わり計画を大きく上回りました。

以上により、売上高は8,334百万円（前第3四半期比3.3%減）、セグメント利益（営業利益）は237百万円（前第3四半期比444.3%増）となりました。

中 国

システム開発子会社の聯迪恒星(南京)信息系統有限公司は、日本マーケット向け及び中国国内向けともに受注が好調であり、稼働率も高く収益ともに堅調に推移いたしました。一方、神州数碼通用軟件有限公司は、予定していた受託開発案件の失注等により稼働率が低下し、依然として厳しい事業状況が継続しているため、当第3四半期連結会計期間末において、のれん代を一括償却することといたしました。

また、第2四半期連結会計期間末から連結対象子会社となりました中国国内で石油化学分野向けトータルソリューション及びS I サービスを提供するLianDi Clean Technology Inc. が堅調であり、当社連結業績に貢献いたしました。

尚、従来中国マーケット向けS I サービスを提供しておりました科大恒星電子商務技術有限公司及び北京宝利信通科技有限公司は、2011年9月22日付けで当社持分の全てを譲渡しており、当第3四半期連結会計期間からは連結対象子会社から除外しております。

その結果、売上高は8,257百万円（前第3四半期比72.3%増）、セグメント利益（営業利益）は759百万円（前第3四半期比263.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は31,354百万円（前連結会計年度比33.0%増）となりました。これは主に現金及び預金が4,162百万円増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は13,381百万円（前連結会計年度比18.7%増）となりました。これは主に短期借入金が2,837百万円増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は17,972百万円（前連結会計年度比46.2%増）となりました。これは主に少数株主持分が3,418百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月14日付で公表いたしました「業績予想（連結）の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間に株式を追加取得したことに伴い、LianDi Clean Technology Inc. 及びその子会社である中国聯迪清潔技術工程有限公司、華深貿易(国際)有限公司、実華工程有限公司、博銳流体控制有限公司、北京鍵鑫実華科技発展有限公司、鴻騰科技有限公司、北京鴻騰偉通科技有限公司が持分法適用関連会社から連結子会社に異動しております。

出資持分の全てを譲渡したことに伴い、科大恒星電子商務技術有限公司及びその子会社である蘇州科大恒星信息技術有限公司を連結子会社から除外しております。

出資持分の全てを譲渡したことに伴い、北京宝利信通科技有限公司及びその子会社である北京宝利信通軟件技術有限公司、北京宝利信通数据技術有限公司、北京宝利明威軟件技術有限公司を連結子会社から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。

これにより、平成24年4月1日から開始する会計年度以降において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率が変更されます。

この変更による影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,143,367	7,305,539
受取手形及び売掛金	4,499,510	6,353,498
商品及び製品	762,807	7,631
仕掛品	55,110	208,057
原材料及び貯蔵品	—	73,800
前渡金	<u>4,001,902</u>	<u>3,202,405</u>
その他	<u>3,990,176</u>	<u>5,563,134</u>
貸倒引当金	<u>△346,618</u>	<u>△255,027</u>
流動資産合計	<u>16,106,256</u>	<u>22,459,039</u>
固定資産		
有形固定資産	256,794	484,260
無形固定資産		
のれん	826,603	2,511,496
その他	404,099	452,808
無形固定資産合計	<u>1,230,702</u>	<u>2,964,304</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	3,379,823	3,043,006
投資不動産（純額）	1,911,204	1,829,792
その他	838,113	718,794
貸倒引当金	<u>△156,242</u>	<u>△145,123</u>
投資その他の資産合計	<u>5,972,899</u>	<u>5,446,470</u>
固定資産合計	<u>7,460,396</u>	<u>8,895,035</u>
資産合計	<u>23,566,652</u>	<u>31,354,074</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,332,422	477,545
短期借入金	5,298,820	8,136,556
1年内返済予定の長期借入金	1,017,205	814,418
未払法人税等	153,331	440,727
賞与引当金	231,974	95,763
役員賞与引当金	48,593	18,750
その他	<u>1,211,904</u>	<u>1,424,898</u>
流動負債合計	<u>9,294,250</u>	<u>11,408,660</u>
固定負債		
長期借入金	1,899,615	1,301,045
その他	82,000	672,133
固定負債合計	<u>1,981,615</u>	<u>1,973,178</u>
負債合計	<u>11,275,865</u>	<u>13,381,838</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,601	3,552,101
資本剰余金	7,678,754	8,395,471
利益剰余金	1,334,884	1,889,073
自己株式	△88,942	△88,942
株主資本合計	<u>11,768,297</u>	<u>13,747,703</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,987	△7,080
繰延ヘッジ損益	△5,345	△2,980
為替換算調整勘定	△864,656	△573,353
その他の包括利益累計額合計	<u>△867,014</u>	<u>△583,414</u>
少数株主持分	1,389,504	4,807,946
純資産合計	<u>12,290,787</u>	<u>17,972,235</u>
負債純資産合計	<u>23,566,652</u>	<u>31,354,074</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	12,523,580	15,835,779
売上原価	10,251,500	12,602,454
売上総利益	2,272,080	3,233,325
販売費及び一般管理費	2,018,046	2,219,042
営業利益	254,034	1,014,282
営業外収益		
受取利息	37,473	50,164
受取配当金	1,385	2,525
持分法による投資利益	373,438	794,058
その他	143,516	107,107
営業外収益合計	555,814	953,855
営業外費用		
支払利息	104,337	125,856
為替差損	465,775	294,759
その他	73,363	95,555
営業外費用合計	643,476	516,172
経常利益	166,371	1,451,966
特別利益		
固定資産売却益	377	124
関係会社出資金売却益	9,126	159,205
投資有価証券売却益	—	2,120
段階取得に係る差益	—	576,538
特別利益合計	9,503	737,988
特別損失		
投資有価証券評価損	19,526	2,426
関係会社出資金売却損	—	213,588
投資有価証券売却損	—	6,418
特別退職金	32,262	44,895
減損損失	—	608,196
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	26,633	—
その他	4,742	2,333
特別損失合計	83,165	877,859
税金等調整前四半期純利益	92,709	1,312,094
法人税、住民税及び事業税	125,838	172,506
法人税等還付税額	—	△12,221
法人税等調整額	170,967	42,896
法人税等合計	296,805	203,181
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△204,095	1,108,913
少数株主利益	159,006	411,351
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△363,101	697,562

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△204,095</u>	<u>1,108,913</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,933	△10,067
繰延ヘッジ損益	2,699	2,365
為替換算調整勘定	△242,121	<u>155,952</u>
持分法適用会社に対する持分相当額	△212,362	207,473
その他の包括利益合計	<u>△433,851</u>	<u>355,724</u>
四半期包括利益	<u>△637,946</u>	<u>1,464,638</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△658,441</u>	<u>981,163</u>
少数株主に係る四半期包括利益	20,494	483,474

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	<u>8,615,127</u>	3,908,453	<u>12,523,580</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,450	882,655	884,105
計	<u>8,616,577</u>	4,791,109	<u>13,407,686</u>
セグメント利益	<u>43,667</u>	209,013	<u>252,680</u>

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	<u>252,680</u>
セグメント間取引消去	1,353
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>254,034</u>

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	<u>8,334,199</u>	<u>7,501,580</u>	<u>15,835,779</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	755,889	755,889
計	<u>8,334,199</u>	<u>8,257,470</u>	<u>16,591,669</u>
セグメント利益	<u>237,675</u>	<u>759,430</u>	<u>997,105</u>

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>997,105</u>
セグメント間取引消去	17,177
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>1,014,282</u>

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第2四半期連結会計期間において、LianDi Clean Technology Inc.の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。また、第2四半期連結会計期間において科大恒星電子商務技術有限公司及び北京宝利信通科技有限公司の全ての持分を譲渡し、連結の範囲から除外しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの資産の金額は、「中国」において6,553百万円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「中国」セグメントで神州数碼通用軟件有限公司ののれん608百万円の減損損失が発生しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

当社は、平成23年10月17日付で、CHINA LIANDI ENERGY RESOURCES ENGINEERING TECHNOLOGY LIMITED及び左 建中への第三者割当による新株発行を実施したことにより、発行済株式総数が109千株、資本金が708,500千円、資本準備金が708,500千円増加しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。